

大切なメッセージ

チュニジアについてイメージが変わった。  
 チュニジアはアフリカの中の一つの国という  
 事で発展途上国のイメージがあったのですが  
 青年海外協力隊の金子さんの話でそんなイメ  
 ージがガラリと変わりました。チュニジアは  
 食生活が豊かだにぎやかな市場があるとても  
 豊かな国でした。いままでぼくにはアフリカ  
 という食べ物が無くて、水がきたなく、貧  
 しいというイメージしなくて最初ははき  
 り言ってチュニジアについて何も知らないので  
 にそういう感じかなあ、と勝手に思っていました。  
 した。チュニジアはイスラム教徒が多く、イ  
 スラム教の規則は厳しいうえ、男子は自由  
 ですが、女子ははだを出さないうえ、服装をなさ  
 やりけなないので、日本のように宗教などに関  
 係のない国にいるぼくにと。これは大変なもの  
 だなあ、と思ひました。ぼくは金子さんが言  
 っていたメッセージに、いきいきと感動を感

ました。ぼくが良いなあ、と感じたのは、  
 「十人人がいれは十通りの人生がある。それ  
 と同じように国が違ふと文化も違ふ。そろい  
 う異文化を門違つているとか正じりとかそろ  
 いろのはない」  
 という話です。ぼくはこれを聞いてとても感  
 動しました。「十人十色」と言う言葉があり  
 ます。金子さんが言ったとおり、十人人がい  
 れは十通りの人生があり、人はそれぞれ違ふ  
 ということをあらわしています。この言葉は  
 知っていましたが、金子さんのようにその対  
 象を世界に向けられる事はすごいなあと思ひ  
 ます。ぼくも世界に目を向けられる人になり  
 たいです。金子さんは最後に  
 「好きなことを大事にするこ  
 と」  
 「人生でむたなことは一つもないこと」  
 2つのメッセージを残していきま  
 した。  
 このメッセージを大切にしてい  
 たいです。  
 になれるように努力して行きた  
 いです。そし  
 て、このメッセージをいつまでも忘れ  
 ずにこ

No. \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

れ  
か  
ら  
の  
人  
生  
を  
歩  
ん  
で  
行  
き  
た  
い  
で  
す。

学んだこと

チユニジアでは、夏は50°で温度計がこわれ  
てしまうほど、と言われておどろきました。  
日本では、普通22°高くても30°、35°なのに、50°  
なんて私達の場合倒れてしまいかも知れませ  
ん。

あと、私は海がキレイなのがうらやましい  
なと思い、夏は水あびがとて気持ちよさそ  
うだと思えます。

No. ....

No. ....

金子さんは自分の経験を元に、私達にこん  
な言葉を残してくれました。

「好きなことを大事にしてほしい。将来絶対  
役に立つ。」

私は、その言葉に対し、私も今やっている事  
を将来につなげられるか考えてみました。私  
は、他の人々に今習っているバスケを教える  
あけられると思いました。そんなに上手にで  
きなくても、少しでもその子たちが楽しんで  
くれればいいと考え、私も将来金子さんみた

No. ....

No. ....

い  
い  
に  
な  
り  
た  
い  
と  
、  
本  
当  
に  
思  
い  
ま  
し  
た  
。  
金  
子  
さ  
ん  
に  
感  
謝  
し  
て  
い  
ま  
す  
。

世界の人の夢や希望を

チヨニアという外国に二年七月もいた金子さんは、すごいなと思いました。なぜなら、言葉もよく分からず、人の感覚もちがう国で、よく暮らしていかれたなと思っただからです。私だったらきつと一日でギブアップしてしまう。

最初のつりの問題では、私はおながすいているだろうから、自分で早くつって食べさせてあげようと思っしまいました。しかし、先の先の事まで考えてつりを教えてあげるという考えは、すごいなと思いました。

金子さんは、ダンスの学校で、約百人に教えていた事にもおどろきました。理由は、三才から二十才までの人を教えるのは大変だと思っうからです。三才なんて、まだ小さくて自分の管理もできないのに、その子たちを指導していた金子さんは、ぬばり強く、心が広い性格なんだらうなと感じました。発表会の

衣装は、手づくりだ。たけど、とても細かく  
 て、かわいらしい衣装でした。しかし、手づ  
 くりというのには、そう簡単なことではなく、  
 手間と時間がかかることばかり、機械などを使  
 っ作れる日本は、豊かだなと思いました。  
 それでも、楽しい発表会が終わり、夫後のお  
 母さんたちのクレームの多さには、とてもお  
 どろきました。私だったら、絶対にストレス  
 がたまり、そのまま日本に帰って来てしまっ  
 と思います。でも金子さんは、あきらめず

やって来たおかげで、きつと習っていた子供  
 たちは、すごく楽しかったと思います。  
 最後の金子さんの言葉の「好きな事を一つ  
 でも見つけて、そのことに対する自信を持っ  
 て下さい」という言葉には感動しました。私  
 は今、好きな事がたくさんあります。でも、  
 自信はそこまでありません。なので、金子さ  
 んのように、自信をもつて、前へ進みたいと  
 思います。これから世界の子供たちに夢や  
 希望をあたえていってほしいと思います。